

# 日用品・雑貨事業を強化

## YEC、4商品ネット販売

ワイ・イー・シー（YEC、東京都町田市、仁部浩一社長、042・796・8511）は、3月をめぐりに日用品や雑貨のインターネット販売を始める。まずクレジットカードの個人情報漏えいを防ぐスキミング防止機能が付いたカードホルダーなど4商品を投入。主力のデータコピーや消去などができる装置「デュプリケーター」に続く事業の柱に育てたい考え。2017年6月期に日用品・雑貨などの「コモディティ」領域で売上高2億円を目指す。



ワイ・イー・シーが3月をめぐりにネット販売する4商品

商品は自社ホームページやインターネットショッピングモールで販売する計画。カードホルダー「パスガード2」は長財布や二つ折り財布に入れて使う。クレジットカードの個人情報漏えいを防ぐほか、クリップを服やかばんにつなぐことで盗難防止にも役立つ。アルミニウム製のハンガー「Cliff」（クリフ）5」は、テーブルや電車の座席など垂直な側面に最大5kgの荷物を掛けられる。滑り止めと傷を付けないためのゴムベルトを備えた。吸盤でワイングラスを固定して転倒を防ぐコースター、パソコン画面やメガネなどの汚れ拭き取り用の高性能クロスも販売する。

YECは約6年前にコモディティ分野に参

入。デュプリケーターが官公庁や企業向けが主体のニッチ製品で、より経営を安定させるため事業の多角化が必要と判断して「特許にならないものはやらない。独自性を出せる商品を開発する」（雄川孝志最高経営顧問 監査役）とした。従来は企業などに提案してきたが、事業拡大のため自社ブランドによるネット販売に踏み切る。

同社は92年設立。デュプリケーターで国内トップシェアを誇る。将来は「売上高の1割をコモディティで稼ぎたい」（仁部社長）。17年6月期に14年6月期比1.5倍の売上高15億円を目指す。